

日時：2017年7月8日（土）・11日（火）

場所：亀山サンシャインパーク・亀山パーキングエリア（三重県亀山市）

亀山サンシャインパーク・亀山パーキングエリアで 学生作成ポスターに関するアンケート調査を行いました

横見ゼミナールでは、亀山サンシャインパークの認知度と集客率の向上を図るために学生自らが6種類のポスターを製作し、今年の2月に「中日本高速道路株式会社（NEXCO 中日本）桑名保全・サービスセンター」の協力を得て、同センターが管轄する亀山パーキングエリア（東名阪自動車道）内の掲示板とトイレにポスターを掲示しました。

これらのポスターは、亀山サンシャインパークと亀山パーキングエリアの特徴やイベントなどを交えたマンガを中心としたもので、なるべく多くの人の目に留まるよう、パーキングエリアのトイレ内に掲示をしていました。

今回は、このポスターが、亀山サンシャインパークの認知度や集客率の向上に効果をもたらしたか否かを検証するために、7月8日（土）と11日（火）の2日間にわたり、亀山サンシャインパークと亀山パーキングエリアでアンケート調査を実施しました。



▲亀山サンシャインパークにて



▲亀山パーキングエリアにて

期間中は2日間とも気温が高く、蒸し暑かったにも関わらず、8日は324枚、11日は63枚の計387枚の調査票を回収することができました。

また、アンケートの回収効率を上げるためにポケットティッシュを粗品として用意し、そのなかに亀山サンシャインパークの宣伝紙を封入するなどの工夫もしました。

今後の集計・分析作業の結果にもとづき、解決すべき課題を抽出して、来年はじめを目途にポスターの改善作業に取り組み、さらなる亀山サンシャインパークの認知度と集客率につなげていく計画です。

【文責：公共経営学科4年生 山神 聖樹・三木 琢未】